

内閣府アクセラレーションプログラムにChaintopeが採択

～スタートアップ・エコシステムの世界への発展推進を目的とした全国50社対象のプログラム～

この度、株式会社chaintope（代表：正田英樹）は、内閣府・経済産業省・JETRO（日本貿易振興機構）が実施するアクセラレーションプログラムの参加企業に採択されました。
当社は内閣府が選定したスタートアップ・エコシステム拠点都市の一つ、福岡スタートアップ・コンソーシアムにより採択され、2月から4月にかけて実施されます。

1. 背景・経緯

内閣府は、スタートアップ・エコシステムの拠点の形成及び発展の支援を目的として、グローバル拠点都市を昨年7月に4拠点選定しました。そのうちの一つ、福岡市を代表とする福岡スタートアップ・コンソーシアムでは産学官連携を深めスタートアップ支援に取り組んでいます。

この度、地方発スタートアップの海外展開促進・地方エコシステムのさらなる活性化を推進するため内閣府・経済産業省・JETROはグローバル拠点都市が選定した企業、全国50社に対してアクセラレーションプログラムを実施することとなりました。

【JETRO ニュースリリース（2021年1月27日）】

「スタートアップ・エコシステム拠点の「グローバル拠点都市」4カ所50社を対象とするアクセラレーションプログラムを実施」

<https://www.jetro.go.jp/news/releases/2021/471bb96b0c3eb4c4.html>

2. 本アクセラレーションプログラムについて

当社はブロックチェーンTapyrusを開発し、「グリーンとデジタル」に即した様々なサービスへの実装を目指し、環境価値の可視化、トラストシステムの構築、DX、各種サービスやアプリケーション等の高速開発支援を行っています。現在の世界を取り巻く状況を鑑みて、より広く、より早くニーズの掘り起こしと供給が必要です。

このような当社の目的が福岡スタートアップ・コンソーシアムによってアクセラレーションプログラム参加企業への採択と繋がりました。

プログラムはオンライン形式で行われ、座学とDemoDayなどで構成されます。座学は2021年2月から3月にかけて、世界トップレベルのアクセラレーター「Techstars」社及び「WiL」社によって行われ、4月にはメンタリング、ネットワーキングイベント、DemoDayが行われます。

官民一体となる支援を受け当社は、「グリーンとデジタル」を加速させる各種サービスの拡充を行っていくため、日本発のブロックチェーンTapyrusの社会実装基盤として世界に向けて進めてまいります。

【お問合せ先】

株式会社chaintope

ウェブサイト：<https://www.chaintope.com/>

メールアドレス：info@chaintope.com